

資格 (社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師)

複雑化している現代社会では、人々が抱える課題、ニーズは多様化しています。本学では様々な問題を抱える人々のために専門的知識をもって対応するための資格取得に向けた最大限の支援を行っています。本学社会福祉学部で開講されている指定科目を履修することにより、国家資格である「社会福祉士」「精神保健福祉士」の受験資格が得られます。北海道内で活躍する社会福祉士の多くは、本学出身者で占められています。

社会福祉士(国家資格)

2017年度
合格率 **61.8%**
(全国平均 30.2%)

合格者数
47名

北海道内
第1位
(合格者数)

社会福祉士とは、多様化する福祉ニーズに対応して、お年寄りや身体障害者のほか援助を必要とする誰もが、信頼し、安心して相談や助言・指導・援助を受けることができる専門家のことです。「社会福祉士及び介護福祉士法」によって1987年に確立された国家資格制度で、専門的知識及び技術を持って、身体・精神上の障害や環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある人に対して福祉に関する相談・助言・指導援助を行う、と定められています。

なお、北海道で活躍する社会福祉士の多くは本学出身者です。

精神保健福祉士(国家資格)

2017年度
合格率 **100%**
(全国平均 62.9%)

合格者数
12名

北海道内
第1位
(合格率)

精神保健福祉士とは、精神障害者を対象に、その疾患の治療上の問題を解決したり、社会復帰を図るための援助や相談、また、病院を退院した後の住居や再就職の場の選択などについての助言・指導、日常生活への適応のための訓練などを行う専門職です。1997年12月に「精神保健福祉士法」が制定され、国家資格として創設されました。具体的には病院などへの入院から退院までの問題解決を目指し、関係機関との連絡・調整を図ったり、患者や家族と面接を行って環境の把握に努めたり、社会生活に適応できるように援助する仕事です。

※厚生労働省(公益財団法人 社会福祉振興・試験センター)調査、北海道内4年制大学(新卒者)のアンケートを基に、本学受験人数で算出した数値で表記しています。

社会福祉士合格者数

※全国大学において2018年1月実施、通信課程を除く。

北海道 **第1位**
16年連続

学科によって受験資格の取り扱いが異なります

	社会福祉士	精神保健福祉士
福祉計画学科	希望者は、資格に関係する科目の履修をすることができます	受験資格は取得できません
福祉臨床学科	希望者は、資格に関係する科目の履修をすることができます	希望者は、資格に関係する科目の履修をすることができます

※編入生も同様の取り扱いです。

Pick up! 福祉ガイダンス

福祉専門職を目指す3・4年次を対象に、全4回のガイダンスを実施しています。福祉分野の就職活動の特徴を押さえ、履歴書の書き方や面接対策など各領域(病院・高齢・障がい・児童など)の特性を踏まえた個別指導を行います。

Pick up! 国家試験対策

北星オープンユニバーシティでは、「社会福祉士国家試験受験講座」を実施し、国家資格取得に向けたサポートを行っています。

▶▶ 北星オープンユニバーシティ(P86参照)

Pick up! 卒業生による講演会

福祉現場で働くソーシャルワーカーとして活躍している卒業生を招き、実際の業務や業界動向についての講演を実施しています。福祉現場における専門職としてのキャリアパスをイメージしながら、進路選択のヒントを得る機会を提供しています。

Pick up! 福祉専門職学内合同説明会

各種福祉施設、相談機関および医療機関を招き、学内で福祉専門職希望者向けの就職説明会を実施しています。「領域や施設・機関による支援内容の違い」や「福祉現場で支援者に求められる力」等についての情報収集や比較検討の機会を提供しています。

短期大学部英文学科
ケンブリッジ英語検定合格率

2017年度 Cambridge Assessment English B1 Preliminary 合格率 13.8% (2017年入学時点)

2018年度 Cambridge Assessment English B1 Preliminary 合格率 17.2% (2018年入学時点)

以 上

<ケンブリッジ英語検定とは>

ケンブリッジ英検は、世界 130 か国以上、年間 500 万人が受験する英語 4 技能テストで、「実際に使える英語力」を適切に測ることができるテストとして、世界中の大学、企業などから高い評価を受けています。本学科では 2017 年度から、年 1 回「B1 Preliminary」と呼ばれる中級者向けのテストを全員が受験しています。